

## 平成 29 年度 農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	農業情報処理	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「農業情報処理」 （実教出版）						
副教材等							

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

これから学ぼうとする農業の各分野に共通する内容の情報処理について、知識と技術を学ぶ学習する科目です。知識的なことは座学で学び、技術的なことはパーソナルコンピュータを使つての実習を通して技術を身に付けていきます。

## 2 学習の到達目標

- ・ 社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。
- ・ 情報に関する知識と技術を習得する。
- ・ 農業情報及び環境情報を主体的に活用する能力と態度を育てる。

## 3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	情報化社会の特徴、仕組みや農業や環境の情報に関心をもち、情報の収集・分析・発信に関する課題の探求に意欲的に取り組むとともにその課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	情報化社会の特徴、仕組みや農業や環境の情報に関心をもち、諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。	情報化社会の特徴、仕組みや農業や環境の情報に関する基礎的な技術を身に付け、情報の収集・分析・発信するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	情報化社会の特徴、仕組みや農業や環境の情報に関する基礎的な知識を身に付け、情報技術及び情報通信ネットワークの活用が環境保全や農林業の持続的な発展に果たす役割を理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 ワークファイルの記述と提出状況 自己評価	学習状況の観察 ワークファイルの記述と提出状況 レポート、発表 実技定期考査の結果 自己評価・相互評価	学習状況の観察 ワークファイルの記述と提出状況 レポート、発表 実技定期考査の結果 自己評価・相互評価	学習状況の観察 ワークファイルの記述と提出状況 レポート、発表 実技定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	生活と農業の情報化	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度情報化社会のしくみについて理解する。</li> <li>情報化社会について考え、さまざまな権利とモラルについて考える。</li> <li>農業の情報化が進んでいることを理解する。</li> </ul>	○	○		○	a: 農業と情報処理についての学び方、情報処理に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 農業と情報処理についての学び方、情報処理に課題を見出し、その解決に思考を深め、判断・表現する姿勢がみられる。 c: 農業と情報処理についての学び方、情報処理について基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d: 農業と情報処理についての学び方、情報処理に理解し、基礎的な知識を身につけている。	学習観察  ワークファイルの記述と提出状況  定期考査
	情報の基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェアとソフトウェアについて理解する。</li> <li>情報通信ネットワークについてその種類を理解する。</li> <li>情報のセキュリティ管理について理解する。</li> </ul>	○		○			
1学期・2学期	コンピュータによる情報の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソフトウェアについて理解する。</li> <li>インターネットの概要と検索方法について理解する。</li> <li>ワードプロセッサソフトを利用して文書を作成する。”</li> <li>表計算ソフトを利用してデータの処理を行うことができる。</li> <li>データベースソフトの特徴と機能を理解する。</li> <li>画像・図形処理ソフトを使って基本的な画像処理を行うことができる。</li> <li>プレゼンテーションソフトを使って基本的なプレゼンテーションを行うことができる。</li> <li>基本的な HTML を理解し、Web ページを作成することができる。</li> </ul>	○			○	a: ソフトウェアについての学び方、関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: ソフトウェアについての学び方、課題を見出し、その解決に思考を深め、判断・表現する姿勢がみられる。 c: ソフトウェアについての学び方や基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d: ソフトウェアについて理解し、基礎的な知識を身につけている。	学習観察  ワークファイルの記述と提出状況  定期考査
			○			○		

